



令和3年度 現地検討会実施状況

(森林計画)




20

国有林	266
都道府県	10
市町村	14
森林組合	2
林業事業体（森林組合を除く）	18
研究機関	2
その他	1
合計	312

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
芦別市との行政連絡会議 連携箇所現地確認	7月14日	空知森林管理署 芦別市	芦別市有林61-14林小班	国有林 8名	次期計画において、芦別市有林の主伐が予定されており、国有林の既存作業道から搬出させてほしいとのこと。また、国有林も次期森林計画で流域全体の整備を計画していることから、今後の連携を含めて現地を確認した。	芦別市担当者から現地の概要説明をし、河川状況、土場跡地を確認し、市有林まで国有林作業道を歩いて確認した。河川や作業道の状況から、この路網をそのまま使用するのか、林業専用道への格上げするのかなども含めて、今後、検討することとした。	
				都道府県 2名			
				市町村 3名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 13名			
「天然力を活用した多様な森林づくり」現地検討会	7月15日	根釧西部森林管理署	116と01林小班	国有林 32名	次期計画に向け根釧西部署としての森林づくりの方向性の確認	次期計画において調査簿と現地に乖離がある伐採予定地の施業についての考え方について検討した。現地は主伐予定地であるが、植栽樹種（ヨアカ）が消滅、一部別の樹種（トマツ）が植栽されていることから、小班を分割し別々に施業することとした。ヨアカは針広混交林化していることから被害報告し育成天然林に変更、推移を見守り次次期に間伐を検討。トマツは樹冠長率30%と間伐遅れであるが、伐採率を低くし間伐を行い次次期に主伐（複層伐または択伐）か間伐かを検討。近隣林分も同様の森林であることから、分割統合し施業を合わせることにした。	
				都道府県 名			
				市町村 名			
				森林組合 名			
				林業事業体（森林組合を除く） 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 32名			
							林内でのディスカッション





令和3年度 現地検討会実施状況

(森林計画)

<p>上川地域フォレスターの集い(仮)</p>	<p>7月21日</p>	<p>上川中部森林管理署 上川町 上川総合振興局</p>	<p>上川町(町有林)</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>5名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>3名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>2名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>10名</td></tr> </table>	国有林	5名	都道府県	3名	市町村	2名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	10名	<p>国有林、上川町、上川総合振興局における森林総合監理士(フォレスター)及び目指す者による勉強会と意見交流を行いスキルアップを目指す。</p>	<p>上川町有林において森林作業道作設の施工者を招いての現地説明と意見交流を行った。</p>	
国有林	5名																						
都道府県	3名																						
市町村	2名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	10名																						
<p>多様な森林づくり現地検討会</p>	<p>7月28日</p>	<p>渡島森林管理署</p>	<p>ピリカ担当区部内4300に林小班</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>20名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>2名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>22名</td></tr> </table>	国有林	20名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	2名	研究機関	名	その他	名	合計	22名	<p>天然力を活用した多様な森林づくりの定着・推進を図るため現地検討会を開催し、職員の意識・知識・技術のさらなる向上を目的とする。</p>	<p>各班において現地の人工林の林分状況を評価し、評価を踏まえた施業方法の検討結果を発表する。</p>	
国有林	20名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	2名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	22名																						
<p>令和3年度「天然力を活用した多様な森林づくり」現地検討会</p>	<p>9月28日</p>	<p>空知森林管理署北空知支署</p>	<p>幌加内町国有林 幌加内森林事務所部内 52に林小班</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>13名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>5名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>18名</td></tr> </table>	国有林	13名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	5名	研究機関	名	その他	名	合計	18名	<p>幌加内地区の森林施業について、既存の森林施業の基準にとらわれず、山の状況に応じた適切な施業方法について検討、議論を行う。</p>	<p>「天然力を活用した多様な森林づくり現地検討会における考え方」により林分評価、施業の考え方、視点などのポイント、対象林分の沿革・現況などについて、オルソ画像も交えて説明。その後、林内に入り、4班に分かれて林分の評価と施業方法の検討を行った。検討内容は各班から発表され、小班内でカラマツ主体と広葉樹主体の2つの林相が確認できることから、各班ともそれぞれの林相に合わせた施業方法の提案がされ、その場で議論が行われた。</p>	
国有林	13名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	5名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	18名																						



令和3年度 現地検討会実施状況

(森林計画)

<p>天然力を活用した多様な森林づくり現地検討会</p>	<p>10月6日</p>	<p>檜山森林管理署 北海道森林管理局計画課</p>	<p>上磯地区5123は林小班 (現地検討会対象小班) 上磯地区5102に林小班 (R2伐採実行箇所検証)</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>12名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>12名</td></tr> </table>	国有林	12名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	12名	<p>天然力を活用した多様な森林づくりの定着・推進を図るため現地検討会を開催し、職員の意識・知識・技術のさらなる向上を目的とする。</p>	<p>今年度はコロナ感染症対策として、署職員8名と調査官外局3名での小規模検討会を開催。現地の人工林の林分状況を評価し、評価を踏まえた施業方法を検討。後日、局計画課より、現地の現況を考慮した検討結果を報告いただき当署職員へ周知し、対象小班や類似林分におけるの施業方法についての見解を深めた。</p>	 <p>総括森林整備官による小班説明</p>  <p>5123は林小班林分状況</p>
国有林	12名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	12名																						
<p>上川地域フォレスターの集い(仮)</p>	<p>10月8日</p>	<p>上川中部森林管理署 上川町 上川総合振興局</p>	<p>旭川市(国有林)</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>4名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>3名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>2名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>9名</td></tr> </table>	国有林	4名	都道府県	3名	市町村	2名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	9名	<p>国有林、上川町、上川総合振興局における森林総合監理士(フォレスター)及び目指す者による勉強会と意見交流を行いスキルアップを目指す。</p>	<p>旭川市国有林にて「多様な森林づくり現地検討会箇所」「多様な下刈り試験地」で意見交換を行った。</p>	
国有林	4名																						
都道府県	3名																						
市町村	2名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	9名																						
<p>天然力を活用した多様な森林づくり現地検討会</p>	<p>10月19日</p>	<p>胆振東部森林管理署</p>	<p>225林班は小班</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>15名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>15名</td></tr> </table>	国有林	15名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	15名	<p>令和5年度主伐予定箇所において、低密度植栽と天然更新を両立させる手法を検討する。</p>	<p>今後の施業方法としては、植栽木及び広葉樹の状況、また、下層植生がクマイ笹1m程度で覆われていることから、複層伐で広葉樹の保残を行わない施業が適当と判断する。作業方法は一貫作業で行うべき箇所と判断する。植栽は平均手間な本数で考えているが、低密度植栽も検討し、可能な限り少ない本数で実施する。なお、林地の形状や土壌の観点から可能と判断できる箇所については、笹を根茎から剥がす地表処理を行い、天然更新も促す手法も試験的に行う。</p>	
国有林	15名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	15名																						



令和3年度 現地検討会実施状況

(森林計画)

多様な森林づくり現地検討会	10月21日	後志森林管理署	島牧村 3313へ林小班	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>0名</td></tr> </table>	国有林	名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	0名	天然力を活用した多様な森林づくりの定着・推進を図り、併せて、広葉樹資源のため現地検討会を開催し、職員の意識・知識・技術のさらなる向上を目的とする。	広葉樹を多く含む人工林や育成天然林の今後の取り扱いについて検討を行う。	
国有林	名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	0名																						
天然力を活用した多様な森林づくり	10月26日	宗谷森林管理署	知来別森林事務所部内 1008い林小班	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>18名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>18名</td></tr> </table>	国有林	18名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	18名	「天然力を活用した多様な森林づくり」の推進に向けての認識統一を図るため。	<p>翌年度主伐を予定している箇所では数班に分かれ、伐採や搬出、更新方法など現地確認・検討を行い、班毎にその検討結果を報告し、検討結果についての意見交換を行った。</p> <p>意見交換では「今後、間伐を行っても成長は見込めない。太い木が腐ってきているので主伐が妥当」、「比較的海が近いことと、希少魚類の保護のため水質汚濁に十分注意する。水源涵養保安林であるので指定施業要件を遵守」等の意見があった。</p> <p>今後も「天然力を活用した多様な森林づく</p>	 <p>現地検討会の様子</p>
国有林	18名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	18名																						
天然力を活用した多様な森づくり現地検討会	10月26日	上川南部森林管理署	占冠村 (仁々宇国有林1213林班)	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>31名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>9名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>40名</td></tr> </table>	国有林	31名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	9名	研究機関	名	その他	名	合計	40名	人工林の成熟化が進む中、森林の公益的機能を持続的に発揮するため、多様な樹種、林齢からなる針広混交林等への誘導をめざす	<ul style="list-style-type: none"> ●森林の現況を正しく把握するために現地踏査を行う。 ●その上で、今後の森林施業のあり方について班単位での意見交換を行う。 ●班の意見を発表しあい、参加者相互の見解を深め、全体的な施業の構築を図る。 	 <p>踏査前に多様な森づくりの基本的な考え方、現地の概要を説明</p>
国有林	31名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	9名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	40名																						




令和3年度 現地検討会実施状況

(森林計画)

<p>上川地域フォレスターの集い(仮)</p>	<p>10月28日</p>	<p>上川中部森林管理署 上川町 上川森林組合 上川高校</p>	<p>上川町(町有林)</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>2名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>1名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>2名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>2名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>7名</td></tr> </table>	国有林	2名	都道府県	名	市町村	1名	森林組合	2名	林業事業体(森林組合を除く)	2名	研究機関	名	その他	1名	合計	7名	<p>国有林、上川町、上川総合振興局における森林総合監理士(フォレスター)及び目指す者による勉強会と意見交流を行いスキルアップを目指す。</p>	<p>上川町有林の間伐施行箇所において小型フォワーダーの説明・見学を行い施行に向けての多様性について意見交換を行った。</p>	
国有林	2名																						
都道府県	名																						
市町村	1名																						
森林組合	2名																						
林業事業体(森林組合を除く)	2名																						
研究機関	名																						
その他	1名																						
合計	7名																						
<p>天然力を活用した多様な森林づくり現地検討会</p>	<p>11月16日</p>	<p>日高北部森林管理署</p>	<p>1010ろ・は林小班</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>19名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>19名</td></tr> </table>	国有林	19名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	19名	<p>天然力を活用した多様な森林づくりの定着・推進を図るため現地検討会を開催し、職員の意識・知識・技術のさらなる向上を目的とする。</p>	<p>日高北部署職員が4班に分かれ、次年度の主伐調査予定地の2箇所において現地検討を行った。現地では各班長が中心となり現況の確認を行いながら、今後の施業について意見交換を行った。意見交換では「人工林内の広葉樹の取扱い」や「主伐から間伐への検討」についてなど、活発な意見交換を行った。また、若手職員は「生長錐」についての知識がなく、使用方法についてベテラン職員から説明を受け、使用中で知識を身に付けていました。</p>	
国有林	19名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	19名																						
<p>多様な森林づくり検討会</p>	<p>11月10日～12月3日</p>	<p>網走中部森林管理署</p>	<p>1008林班</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>26名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>26名</td></tr> </table>	国有林	26名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	26名	<p>「天然力を活用した多様な森林づくり」の取り組みの定着化のため。</p>	<p>主伐指定箇所(R4収穫調査予定)について、現況を調査し「多様な森林づくり」に配慮した森林施業案を作成。来年度の収穫調査発注時に反映予定。(新型コロナ対策のため集合形式を避け、職員を少人数のグループに分け、レポート提出形式とした。)</p>	<p>なし</p>
国有林	26名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	26名																						


令和3年度 現地検討会実施状況

(森林計画)

<p>天然力を活用した多様な森林づくり現地検討会</p>	<p>11月25日</p>	<p>日高南部森林管理署</p>	<p>若園森林事務所1146林班</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>13名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>3名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>16名</td></tr> </table>	国有林	13名	都道府県	名	市町村	3名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	16名	<p>若手職員を中心に、天然力を活用した多様な森林づくりについて、理解を深めてもらう。 町の若手職員も参加してもらうことから、多様な考え方を学んでもらう。</p>	<p>・昨年度検討会を実施した箇所で、入庁5年以内の若手職員等を中心に、現況林分、伐採方法などを現地を廻りながら取りまとめてもらい、発表してもらった。 また、町の若手職員も一緒に廻ってもらい、町の目線で発表してもらい、「国有林と民有林(町有林)の考え方が双方で聞けてよかった」などの意見があった。</p>	 <p>意見交換の様子</p>
国有林	13名																						
都道府県	名																						
市町村	3名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	16名																						
<p>全天球カメラを使用した簡易林内計測講習会</p>	<p>12月8日</p>	<p>網走中部森林管理署</p>	<p>置戸町有林、網走中部署会議室</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>1名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>3名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4名</td></tr> </table>	国有林	1名	都道府県	名	市町村	3名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	4名	<p>全天球カメラの紹介と使用方法を理解し、簡易林内計測ツールを使用して林況把握の省力化を図る</p>	<p>全天球のカメラの使用方法や簡易林内計測ツールの使用方法を説明した後、置戸町有林において撮影を行い会議室にて計測ツールを使用した材積集計を行った。 参加者より「来年度より編成の標準地調査を行うので、今回の手法を使用すると簡略化できるのでは」「林家さんに間伐の必要性を示す資料の一つとして活用できるのでは」との感想が出されました。今後も引き続き林務担当者のスキル向上のサポートを行っていきます。</p>	 <p>全天球カメラでの現地撮影風景</p>
国有林	1名																						
都道府県	名																						
市町村	3名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	4名																						
<p>天然力を活用した多様な森林づくりの現地検討会</p>	<p>12月9日</p>	<p>網走西部署森林管理署西紋別支署</p>	<p>206林班ろ・ち小班</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>9名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>9名</td></tr> </table>	国有林	9名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	9名	<p>天然力を活用した多様な森林づくりの定着・推進を図るため現地検討会を開催し、職員の意識・知識・技術のさらなる向上を目的とする。</p>	<p>若手職員の技術力向上を主目的とし、主伐予定地において人工林の現況・林分状況の把握を実施。 踏査後、現地にて若手職員5名が車座となり林分状況を評価、今後の施業の方向について討論し、現地に即した施業方法について検討結果の発表をおこなった。 意見は、次回伐採方法として「誘導伐」と「間伐」の2案で分かれたが、広葉樹の更新が多く見られ天然更新に期待ができること、林地傾斜が急なことから大型地帯は困難等の現地状況か</p>	
国有林	9名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	9名																						

令和3年度 現地検討会実施状況

(森林計画)

<p>上川地域フォレスターの集い</p>	<p>1月24日</p>	<p>上川中部森林管理署 北空知支署 上川総合振興局 北大雨龍研究所</p>	<p>北海道大学雨龍研究林</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>4名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>2名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>2名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>8名</td></tr> </table>	国有林	4名	都道府県	2名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	2名	その他	名	合計	8名	<p>国有林、上川町、上川総合振興局における森林総合監理士(フォレスター)及び目指す者による勉強会と意見交流を行いスキルアップを目指す。</p>	<p>北大雨龍研究林直営生産箇所にて一連の作業・調査の説明、南部森林室の天然広葉樹資源の利用等について意見交換を行った。</p>	 
国有林	4名																						
都道府県	2名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	2名																						
その他	名																						
合計	8名																						
<p>天然力を活用した多様な森林づくり検討会(勉強会)</p>	<p>1月27日</p>	<p>上川北部森林管理署</p>	<p>上川北部森林管理署会議室</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>27名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>0名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>0名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>0名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>0名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>0名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>27名</td></tr> </table>	国有林	27名	都道府県	0名	市町村	0名	森林組合	0名	林業事業体(森林組合を除く)	0名	研究機関	0名	その他	0名	合計	27名	<p>天然力を活用した多様な森林づくりの定着・推進を図るため検討会(室内討議)を開催し、職員の意識・知識・技術の向上を目的とする。</p>	<p>令和3年6月4日付けで北海道森林管理局計画課より各署あて送付された資料「天然力を活用した多様な森林づくり手引き」に基づき、職員による学習及び討論を実施した。</p>	<p>なし</p>
国有林	27名																						
都道府県	0名																						
市町村	0名																						
森林組合	0名																						
林業事業体(森林組合を除く)	0名																						
研究機関	0名																						
その他	0名																						
合計	27名																						
<p>天然力を活用した多様な森林づくりの勉強会</p>	<p>3月15日</p>	<p>留萌北部署</p>	<p>留萌北部署 会議室</p>	<table border="1"> <tr><td>国有林</td><td>7名</td></tr> <tr><td>都道府県</td><td>名</td></tr> <tr><td>市町村</td><td>名</td></tr> <tr><td>森林組合</td><td>名</td></tr> <tr><td>林業事業体(森林組合を除く)</td><td>名</td></tr> <tr><td>研究機関</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>7名</td></tr> </table>	国有林	7名	都道府県	名	市町村	名	森林組合	名	林業事業体(森林組合を除く)	名	研究機関	名	その他	名	合計	7名	<p>天然力を活用した多様な森林づくりの定着・推進を図るため現地検討会を開催し、若年層の森林施業に対する知識の育成を目的として開催。</p>	<p>現地の人工林の現況把握、林分状況を評価し、評価を踏まえた施業方法の検討を行った。</p>	
国有林	7名																						
都道府県	名																						
市町村	名																						
森林組合	名																						
林業事業体(森林組合を除く)	名																						
研究機関	名																						
その他	名																						
合計	7名																						